

平成26年度公益財団法人新潟市開発公社事業計画

事業概要

当社は公益法人として、既存事業に加え新規事業を効果的・効率的に実施していき、これまで以上に、健康増進とスポーツ振興の事業、地域固有の自然環境を活用した先導的の事業、公衆衛生の向上及び公共の福祉増進事業への充実に取り組んでいく。

体育施設においては、指定管理者の公募があり、応募した全施設で再指定を受け継続管理をしていくことになった。このことを受けスポーツ教室事業では、教室数の増加、最新プログラムの導入、各種イベント開催数を増やし、よりスポーツの普及啓発に努めていく。また、施設管理運営事業では、利用者の増加やサービスの向上を図るとともに関係機関団体との連携を図り、スポーツ振興活性化の事業を行う。

水族館においては、昨年7月にリニューアルオープンし、引き続き円滑な運営を行っていくとともに新しいイベントを実施し新たな魅力の発信にも努める。

緑化推進啓発事業においては、昨年同様「緑のカーテンプロジェクト」を継続して行う。新潟市天寿園においては、指定管理者の公募があり、応募の結果、再指定を受け継続管理をしていくことになった。また、鳥屋野交通公園をはじめ指定管理者募集の年度となるため、応募・指定に向けた取り組みを行う。

なお、これらの事業計画の詳細については下記のとおりである。

公益目的事業

I 健康増進及びスポーツ振興事業（公益目的事業1）

- 1 スポーツ教室事業
- 2 体育施設管理運営事業

II 水生生物とその生息環境に関する学術知識の普及事業（公益目的事業2）

- 1 展示・調査研究事業
- 2 啓発普及・学習交流事業

III 都市緑化、公園緑地及び河川環境に関する啓発、利用促進及び保全事業（公益目的事業3）

- 1 緑化推進啓発・助成事業
- 2 新潟市天寿園管理・利用促進事業
- 3 鳥屋野交通公園管理・利用促進事業
- 4 信濃川係留場運営事業

IV 霊園施設の建設及び経営事業（公益目的事業4）

- 1 霊園施設管理・墓域貸付事業

収益事業

V 不動産貸付・管理事業（収益事業1）

- 1 大山台訓練棟貸付事業
- 2 新潟市開発公社会館貸付事業
- 3 開公長嶺マンション貸付事業

VI その他収益事業（収益事業2）

- 1 指定管理事業
- 2 施設管理に付帯する事業
- 3 その他の事業

I 健康増進及びスポーツ振興事業（公益目的事業1）

【事業目的】

ライフスタイルの変化など社会環境が複雑化した時代において、運動の場を求める社会ニーズは多様化している。そこで、新潟市の公共体育施設において、未就学児、子育てを行う父母、高齢者、社会的弱者、運動機会に恵まれない者、専門的競技を行う者など幅広い人々を対象に、新潟市民の健康増進とスポーツ振興を目的とした、誰もがいつでも参加できる多彩な運動プログラムを提供する。

【事業概要】

昨年度は各施設の指定管理者公募があり、応募した全施設で再指定を受けることができ、継続管理をしていく。本年度は、利用者の要望を踏まえて最新プログラムなどの提供を行うことに加え、これまで開催していなかった屋外施設においても教室やイベントを開催する。また、次世代を担うジュニア・ユース年代のスポーツ環境の改善に寄与すべく指導者や保護者向けの講習会を開催する。その他にもリレーフルマラソン、フラダンス発表会などの各種イベント開催や地域住民から構成されるボランティア組織の活用など、より一層の利用者サービスに努め、魅力ある施設づくりを目指す。なお、健康増進及びスポーツ振興事業については昨年度に引き続き実施する。

【主な事業内容】

1 スポーツ教室事業

- (1) フィットネスコース
 - ・エアロビクス教室、ヨガ教室、アクアエクササイズ教室など健康や体力の維持・向上を目的とした教室を実施する。
- (2) 生涯スポーツコース
 - ・高齢者のための健康教室、シニア水泳など生活習慣病予防や高齢者の健康増進・運動のきっかけ作りを目的とした教室を実施する。
- (3) キッズ・親子コース
 - ・小学生向けマット・鉄棒教室、ちびっこクロール教室など少年期の体力作り教室を実施する。
 - ・保育サービス付教室、親子プレイタイムなど子育てを支援した教室を実施する。
 - ・中学野球を引退した中学3年生を対象に、硬式野球教室を開催する。
- (4) 競技スポーツコース
 - ・テニス教室、卓球教室、ナイト水泳教室など専門的競技やレベルに応じた教室を実施する。
 - ・水泳の指導員の資格を目指すための指導者養成を行う。
- (5) 体力測定コース
 - ・体力レベルを測定し、トレーニングメニューの作成や運動方法のアドバイスなどを行う。
 - ・スポーツによる怪我や痛み等の悩みに専門の医師、理学療法士が問診、指導を行う。
- (6) スポーツイベント
 - ・スポーツの魅力を間近で体感してもらうために「国士舘男子新体操演技会」を開催する。
 - ・スポーツの普及啓発を目的とした「にいがたテニスの日」、「リレーフルマラソン」、「亀田ふれあい卓球大会」、「コスポダンスフェスティバル」等を開催する。
 - ・スポーツ教室参加者の練習の成果を発表してもらうため、各施設で開催しているフラダンス教室の参加者による「フラダンス発表会」を開催する。
 - ・海や川などでの水難事故件数減少を目的に「着衣泳講習会」を開催する。
 - ・ジュニア・ユース世代のスポーツ環境を改善するため、コーチや保護者に対し、基礎的なスポーツ医学・栄養学・応急手当等が学べ、（公財）日本体育施設公認ライセンスが取得できる「ジュニア/ユース・アスリート・サポーターライセンス講習会」を開催する。
- (7) 最新プログラム
 - ・バイラバイラ教室、ヨガラティス教室など。

2 体育施設管理運営事業

(1) 平等・公平な施設利用

- ・車いすや筆談器の設置、子ども用パンフレットの作成など、誰もが平等・公平に利用できる環境を整備する。
- ・団体利用・個人利用の利用枠を効率的に確保する。

(2) 安全・安心な施設管理

- ・安全で適正な状態で利用してもらうために、施設設備の点検・修繕などを実施する。
- ・利用者の安全を守る危機管理体制を定め、消防・水難訓練、防犯・防災講習会などを行う。

(3) 利用者サービス

- ・利用者に対して、トレーニング機器の使い方や個人に応じた運動メニューなどを提供する。
- ・スポーツへの関心を促すことを目的に、こどもの日や体育の日に無料開放を実施する。
- ・利用者の増加及びサービス向上のため、年末年始の臨時開館や開館時間の延長を実施する。

(4) 地域交流・振興

- ・地域自治会や小学校へ、水泳・ラジオ体操などの講師派遣を行う。
- ・インターンシップ、体験学習の受入れによる学生の社会活動促進及び人材育成を行う。
- ・地域のスポーツ振興・活性化のため、「新潟市文化・スポーツコミッション」など関係機関・団体と連携を図り、イベントの受け入れ・開催支援や事業を行う。

(5) ボランティア体制

- ・水泳ボランティア指導「教えて水泳！」を実施する。
- ・主催イベントなど事業への協力を目的としたボランティアの組織作りと支援を行う。

区分	施設数	利用人数見込	教室数	教室参加者見込
新潟市北地区スポーツセンター等	5	129,000人	82	20,300人
新潟市庭球場	1	80,000人	42	7,120人
新潟市東総合スポーツセンター等	2	317,000人	99	28,120人
新潟市下山スポーツセンター等	4	126,000人	92	13,360人
新潟市体育館	1	107,000人	37	7,280人
新潟市陸上競技場等	2	271,000人	18	1,490人
鳥屋野運動公園野球場等	2	78,000人	9	490人
新潟市鳥屋野総合体育館	1	353,000人	166	41,940人
西海岸公園市営プール等	3	128,000人	110	18,090人
新潟市江南区亀田地区体育施設	4	416,000人	193	46,600人
新潟市横越総合体育館	1	110,000人	愛宕商事(共同管理者)が開催	
新潟市白根総合公園体育施設	5	247,000人	70	14,070人
新潟市味方体育館等	8	31,000人	22	2,070人
新潟市西総合スポーツセンター	1	319,000人	130	37,730人
新潟市黒埼地区体育施設	5	137,000人	41	8,340人
合計	45	2,849,000人	1,111	247,000人

【収益 1,654,473 千円 費用 1,675,804 千円 利益 △21,331 千円】

Ⅱ 水生生物とその生息環境に関する学術知識の普及事業（公益目的事業2）

【事業目的】

現在、自然環境の保護について、身近な地域から地球規模までの広い範囲で関心が高まっている。そこで、新潟市水族館において、新潟市を中心に県内から隣県など地域の人々を対象に、地球環境や生態系の持続的発展に貢献できる情報を発信、種の保存や自然環境問題への啓発といった先導的の事業を行う。

【事業概要】

新潟市水族館を管理運営し、水生生物とその生息環境に関する科学的知識を正確に分かりやすく楽しく広めるため、生物の収集、飼育、育成、展示、保管、普及、研究、その他水族館の目的を達成するために必要な事業を行う。

【主な事業内容】

1 展示・調査研究事業

(1) 常設展示

- ・新潟近海の魚類を主体とした生物、信濃川源流から河口付近の生物を紹介する。
- ・友好館提携「アクアマリンふくしま」との協力体制により、水生生物を紹介する。
- ・イルカの体のつくり、学習・運動能力をショー形式で紹介する。
- ・フンボルトペンギン、ラッコ、トドなど鳥類、哺乳類を紹介する。
- ・にいがたフィールドで新潟市近郊の自然を紹介する。

(2) 特別展示

- ・テーマに沿って特別展を開催し、パネルや動画も活用しながら詳しい解説を行う。

(3) 種の保存・調査研究

- ・ワシントン条約や種の保存法に掲載されているフンボルトペンギン、環境省のレッドデータブックによる絶滅危惧種であるハクバサンショウウオ、シナイモツゴ、ホトケドジョウの繁殖調整を行う。
- ・海岸に漂着する生物や地域生物の調査、研究及び公開を行う。
- ・飼育生物の繁殖、他園館との生物交換及び(公社)日本動物園水族館協会との情報交換を行う。

2 啓発普及・学習交流事業

(1) 啓発普及

- ・日本海大水槽解説や磯のいきもの解説、アクアラボ体験やにいがたフィールドでの体験プログラム、募集型体験教室などを行う。
- ・リニューアルで充実させた館内解説やハンズオン利用した「館内ガイドツアー」や館内で撮影した写真を募集する「フォトコンテスト」を新しいプログラムとして実施する。

(2) 学習交流

- ・小学校、中学校、高校の総合学習の受入れを行う。
- ・大学の博物館実習、インターンシップ、専門学校の職業実習の受入れを行う。
- ・教育機関からの要請により臨海実習の講師派遣を行う。
- ・行政関連機関からの要請により学習、教育目的の講座・教室への講師派遣を行う。

(3) ボランティア体制

- ・来館者への案内や事業への協力を目的とした市民から構成されるボランティア組織作りと支援を行う。

[入館見込人数]

636,100人

【収益 640,680千円 費用 652,534千円 利益 △11,854千円】

Ⅲ 都市緑化、公園緑地及び河川環境に関する啓発、 利用促進及び保全事業（公益目的事業3）

【事業目的】

緑化推進を啓発する事業や助成、公園緑地の利用促進と河川環境の整備保全といった都市自然環境を活用した自主事業を行うことにより、潤いのある地域社会の形成を図る。

【事業概要】

指定管理者として、イベントを積極的に開催し利用者サービス及び利用促進に努める。なお、都市緑化、公園緑地及び河川環境に関する啓発、利用促進及び保全事業については昨年度に引き続き実施する。

【主な事業内容】

1 緑化推進啓発・助成事業

(1) 緑のカーテンプロジェクト事業

- ・昨年度に引き続き、市内の保育園・幼稚園に必要物品を助成し、「緑のカーテン」作りに取り組み、植物を育てながら省エネや地球温暖化防止について学んでもらう。

2 新潟市天寿園管理・利用促進事業

(1) 施設管理

- ・全国的にも少ない本格的中国庭園と伝統的な日本庭園を同時に鑑賞できる施設を管理する。
- ・潟の魅力発信事業「潟キャンペーン」のメイン会場整備に協力する。

(2) 地域社会の形成

- ・地域住民の憩いの場を提供するため、毎月1回無料のコンサートを開催する。
- ・バラの展示会の開催や、市民ギャラリーとして館内の一部を開放するなど文化交流の場を形成する。

[利用見込人数]

89,500人

3 鳥屋野交通公園管理・利用促進事業

(1) 施設管理

- ・ゴーカートの運行などを通して児童が交通知識や交通道徳を体得できる公園を管理する。
- ・公園内に季節の花を展示する「ウェルカムフラワー」を開催する。

(2) 交通知識・道徳の体得

- ・ゴーカート及びドリームカー（ゴーカートに乗れない児童向け）を運行する。
- ・交通安全に対する意識啓発及び施設の利用促進のためのイベントを開催する。

[利用見込回数]

ゴーカート 38,500回 ドリームカー 15,500回

4 信濃川係留場運営事業

(1) 施設管理

- ・信濃川に建設した係留施設を船舶所有者に貸付（8基146区画）をする。
- ・係留場所の維持管理として堆積土の排除工事を行う。

(2) 河川環境の整備・保全

- ・不法係留対策、洪水時の治水対策、河川護岸の保全、燃料油などの流出阻止、景観の保護などを行う。

[入艇見込数]

信濃川係留場 80隻

【収益 58,273千円 費用 56,883千円 利益 1,390千円】

IV 霊園施設の建設及び経営事業（公益目的事業4）

【事業目的】

少子高齢化などによる家族の在り方や価値観が複雑に変化した社会において、墓地のニーズは多様化している。そこで太夫浜霊苑において、安定した墓地供給を行い、公衆衛生や公共の福祉などの都市機能増進を図る。

【事業概要】

霊園の施設管理・墓域貸付事業を実施する。

【主な事業内容】

1 霊苑施設管理・墓域貸付事業

(1) 施設管理

- ・市民の憩いの場と祖先の安らぎの場が共存し散策しながら祭祀を行うことができる総面積94,192㎡の公園墓地を管理する。
- ・経年劣化に伴い、第一霊苑内の給水管を取替工事を行う。

(2) 墓域の貸付

- ・信仰する宗教を問わず墓域7,015区画（3㎡ 1,539墓域、4㎡ 4,104墓域、6㎡ 910墓域、9㎡ 242墓域、12㎡ 218墓域、16㎡ 1墓域、20㎡ 1墓域）の貸付を行う。

[貸付見込数]

再貸付数 3㎡ 4墓域、4㎡ 13墓域、6㎡ 4墓域

【収益 31,574千円 費用 52,351千円 利益 △20,777千円】

V 不動産貸付・管理事業（収益事業1）

【主な事業内容】

1 大山台訓練棟貸付事業

- ・障害者の雇用促進を目的とした障害者職業訓練棟を「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」（施設名：新潟障害者職業センター）に貸付を行う。

〔貸付内容〕

所在地 新潟市東区大山2丁目8番地26
賃料 367,200円/月

2 新潟市開発公社会館貸付事業

- ・新潟市開発公社会館の管理及び一部を他団体に貸付を行う。

〔貸付内容〕

所在地 新潟市中央区白山浦1丁目613番地69
賃料 2室 276,696円/月、628,020円/月

3 開公長嶺マンション貸付事業

- ・市街地における土地の高度利用として市立長嶺保育園と合築した賃貸住宅の管理、貸付を行う。

〔貸付内容〕

所在地 新潟市中央区明石2丁目1番地51
賃料 13戸 49,000円～60,000円/月

【収益 22,702 千円 費用 14,784 千円 利益 7,918 千円】

VI その他収益事業（収益事業2）

【主な事業内容】

1 指定管理事業

- (1) 新潟勤労者総合福祉センター
- ・施設管理及び使用料の徴収事務を受託する。
 - ・ホール、会議室の貸館（ポピュラーコンサート、バレエ、音楽教室発表会、各種大会など）を行う。
 - ・健康増進施設の管理運営を行う。

[利用見込人数]

ホール、会議室	238,500人
健康増進施設	95,000人

- (2) 新潟市産業振興センター
- ・施設管理及び使用料の徴収事務を受託する。
 - ・ホール、会議室の貸館（産業見本市、機械・住宅・食品・教育関連の展示会など）を行う。

[利用見込人数]

442,000人

- (3) 白山公園駐車場
- ・施設管理及び使用料の徴収事務を受託する。
 - ・緑化啓発及び駐車場の利用促進として「秋の緑化フェア」を開催する。

[利用見込台数]

358,000台

- (4) 新潟市海辺の森
- ・施設管理及び使用料の徴収事務を受託する。
 - ・キャンプの実技講座や工作体験教室などを開催する。

[利用見込人数]

5,500人

- (5) 濁川公園分区園
- ・濁川公園内にある花壇（78区画）の管理を受託する。

2 施設管理に付帯する事業

- ・施設利用者に対する利便性を図るために、レストラン及び売店、自動販売機、コインロッカーの設置等を行う。

[各施設の台数及び収益見込]

体育施設	自販機	141台		25,574千円	
水族館	自販機	28台、売店	2ヶ所、食堂	1ヶ所	86,746千円
緑化施設	自販機	37台、売店	1ヶ所	6,185千円	

3 その他の事業

- (1) 工事検査管理事業
- ・新潟市が発注する工事の検査及び点検業務を受託する。
- [見込件数]
- | | |
|----------------------------------|------|
| 工事検査（当初設計金額が500万円以上1,000万円未満の工事） | 320件 |
| 工事点検（当初請負金額が500万円以上の工事） | 960件 |
- (2) 市有建築物修繕等受託事業
- ・新潟市が所有する建築物及び建築設備の修繕等に関する業務を受託し、設計、修繕、小規模な新築、増設、工事監理、発注、業務支援を行う。
- (3) 特定優良賃貸住宅等管理事業
- ・中堅所得者や高齢者向けに良質な賃貸住宅を供給するために建設された「特定優良賃貸住宅」2棟と「高齢者向け優良賃貸住宅」2棟の入居資格審査業務を行う。

(4) 病虫害防除事業

- ・街路樹や公園、学校などの公有地及び家庭や事業所などの私有地で発生したアメリカシロヒトリ等の害虫防除や除草を行う。
- ・新潟市の各地区事務所、連絡所で防除器具の無料貸出を行う。

[病虫害防除]

公有地 防除 1,200件
私有地 防除 120件、除草10件、剪定7件

(5) 駐車場貸付事業

- ・新潟市7ヶ所、180区画数の駐車場貸付を行う。

【収益 912,889 千円 費用 859,591 千円 利益 53,298 千円】

平成26年3月25日提案

公益財団法人新潟市開発公社
代表理事 理事長 鈴木 廣志